

2022中国留学生と行く1日バスツアー（晩秋の長島町を訪ねる）



鹿児島県・市日中友好協会は毎年恒例の『中国留学生と行く1日バスツアー』を3年振りに再開しました。12月中旬の催行になり天候が心配されましたが当日は10月頃のような秋晴れのポカポカ陽気に恵まれました。たのしい一日のようすは作成した動画をごらんください。

当企画はスタートは『鹿児島大学中国留学生と行く……』でした。徐々に国際大学の比率が増え今回は仲良く半々の参加者になり企画も2大学と当協会の三者で進められたことは良かったことと主催者側は思っているところです。

又、HP内の、このコーナーは17年前の第1回目のバス旅行からの記録をご覧ください。自分の当時の様子なども懐かしく思い起こせることでしょう。（文章作成 大石ケイジ）

催行日：12月11日（日）

集合場所：鹿児島大学図書館前

時間：朝8時40分集合 9：00出発 帰り：午後7：00（予定）

実際の参加者数：鹿児島大学16名、鹿児島国際大学11名 協会関係11名 計38名

参加費用 無料（但し、昼食は自費になります。）

○1日のコース等はマップと一緒に別紙に掲載している。



長島ひとくちメモ

- 長島には小浜古墳群や指江古墳群など 200 基をこえる古墳があり、「古墳の島」といわれています。このことから長島は古代から開け、古墳文化が花咲いたことがわかります。
- 鎌倉時代になると長島は長島氏が地名を名乗って領有するようになりました。長島氏は南北朝時代には堂崎城を築城し戦国時代までの海の豪族として活躍しました。しかし、永禄 8 年(1565 年)、島津氏が長島を攻撃。3 月 24 日には堂崎城が落城しました。長島はそれまで肥後でしたが以後島津領となり、薩摩に属するようになりました。
- 江戸時代になると長島には薩摩藩の外城の 1 つ長島郷がおかれ、太平の内に明治を迎えました。明治 4 年、廃藩置県により長島は鹿児島県に属することになりました。明治初期の改革を経て、明治 22 年、市町村制の施行により、長島は東長島村と西長島村の 2 か村に分かれました。
- 平成 18 年 3 月 20 日、東町と長島町は合併し、新「長島町」として新たにスタートしました。